

## 女性の活躍推進事業【静岡市】

### 地域の実情と課題

本市は性別役割分担意識が強い傾向があり、結婚・出産・子育てにより退職する女性が多いため、キャリア形成が難しくなっていると考えられる。また非正規雇用で働く女性割合が高く、管理職に占める割合も低い。企業へのノウハウ支援による取組の加速化や、これから取り組もうとする企業を増やすための経済団体、市経済局との連携が必要である。また女性活躍推進に取り組む企業や活躍している女性の「見える化」により、女性活躍の気運の醸成が必要である。

### 目的・目標

【目標1】25歳～44歳女性の有業率

(H24)69.4%⇒(H29)75.0%

【目標2】管理的職業従事者に占める女性の割合

(H22)12.9%⇒(H34)30.0%

### 事業の特徴

女性活躍に関して、企業と女性の双方に向けた支援を行う。企業の取組の加速化に向けては、関係機関のネットワークを形成するとともに、地域の実情を踏まえた取組を推進するための協議会の設置、企業のインセンティブを付与するための企業認定事業、具体的なノウハウや知識を習得させるための企業に対象セミナーやアドバイザーの派遣を実施する。一方、女性に対しては、自身のキャリアデザインを支援する対象のキャリアアップセミナー、女性間のロールモデルの発見を支援するためのメンターカフェを実施する。

### 連携団体

・静岡市女性活躍推進協議会「しずおか女子きらっ☆応援会議」を創設し市内の経済団体と労働組合、商工会議所、学識経験者等との連携が確立できた。また、その他の地域連携として静岡県中部地域の産官学での連携体制ができた。

### 事業の効果

- ・女性活躍が「見える化」でき、また新聞・テレビ等、報道に取り上げられた。
- ・企業に対し女性活躍推進のノウハウの提供ができ、企業の取組を加速化させることができた。「セミナーへの参加が女性活躍推進に取り組むきっかけになった:93.3%」
- ・メンターカフェにより先輩女性ロールモデルとの交流機会の提供を支援することができた。「参加者が前向きになった割合:99.3%」

### 今後の課題

- ・平成29年度も引き続き、女性活躍ブランド認定事業、女性活躍推進セミナーの開催、女性活躍推進企業アドバイザーの派遣、メンターカフェ事業を実施して、企業の取組と女性の活躍を応援し、「女性の活躍したい希望がかなうまち しずおか」を目指し取り組んでいく。
- ・平成29年度は庁内6局8課が連携して女性の活躍に関する施策を展開する予定であるため、一層の連携の強化を図りたい。

## 事業の概要

### ①静岡市女性運営協議会「しずおか女子きらっ☆応援会議」の設置・運営ほか

- 静岡市女性活躍推進協議会「しずおか女子きらっ☆応援会議」平成29年3月7日（火）
- その他地域連携として「中部地域経営会議「女性の活躍」推進プロジェクト会議」に3回出席

### ②静岡市女性活躍ブランド認定事業「しずおか女子きらっ☆ブランド認定事業」

⇒企業等において女性が企画・開発に貢献した商品のうち優れたものを認定し、市が広報誌やHP等で積極的に商品のPRに協力する。

女性活躍ブランド認定専門委員会による認定審査会：平成29年2月28日

認定商品数：4社4点、認定授与式：平成29年3月24日



しずおか女子きらっ☆ブランド認定証交付式

### ③静岡市女性活躍推進アドバイザー派遣事業「女子きらっ☆企業アドバイザー派遣事業」

⇒女性活躍推進の取組について課題を持つ中小企業等に向け、民間の専門家（中小企業診断士）を派遣し、課題解決に向けたアドバイスを提供する。

### ④女性活躍推進セミナー「しずおか女子きらっ☆企業セミナー」【委託により実施】

⇒企業の各階層（経営者、管理職、女性社員）それぞれに向けた、企業内で女性活躍推進を進めるためのセミナーを開催することにより、企業内の女性活躍推進への意識を高め、取組促進に繋げる。

(1)経営者対象セミナー（回数：1回、参加者数：84名）

(2)女性社員を部下に持つ管理職対象セミナー（回数：2回、参加者数：56名（延べ））

(3)働く女性対象セミナー（回数：2回、参加者数：47名（延べ））

### ⑤「女子きらっ☆メンターカフェ事業」【委託により実施】

⇒市内で活躍中のメンター女性（各回2人）と一般女性（各回20人程度）の交流により、企業の垣根を越えたロールモデルの共有を実現。

回数：6回、参加者112名（延べ）